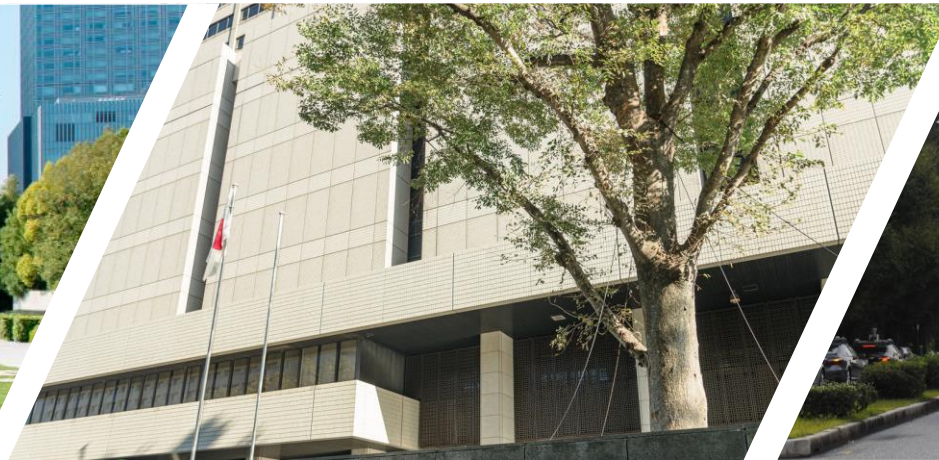




日本国憲法⑦ 「精神的自由権③」





講義の内容と到達目標

講義の内容

- 今回の講義では、表現の自由の裏返しとも言える知る自由と通信の秘密を取り扱います。知る自由は憲法上どのような意義をもち、どのような保障がなされるのかを考えましょう。また、通信の秘密がどういった保障をしているのかについても、近年の議論を参考にしながら考えてみましょう。

到達目標

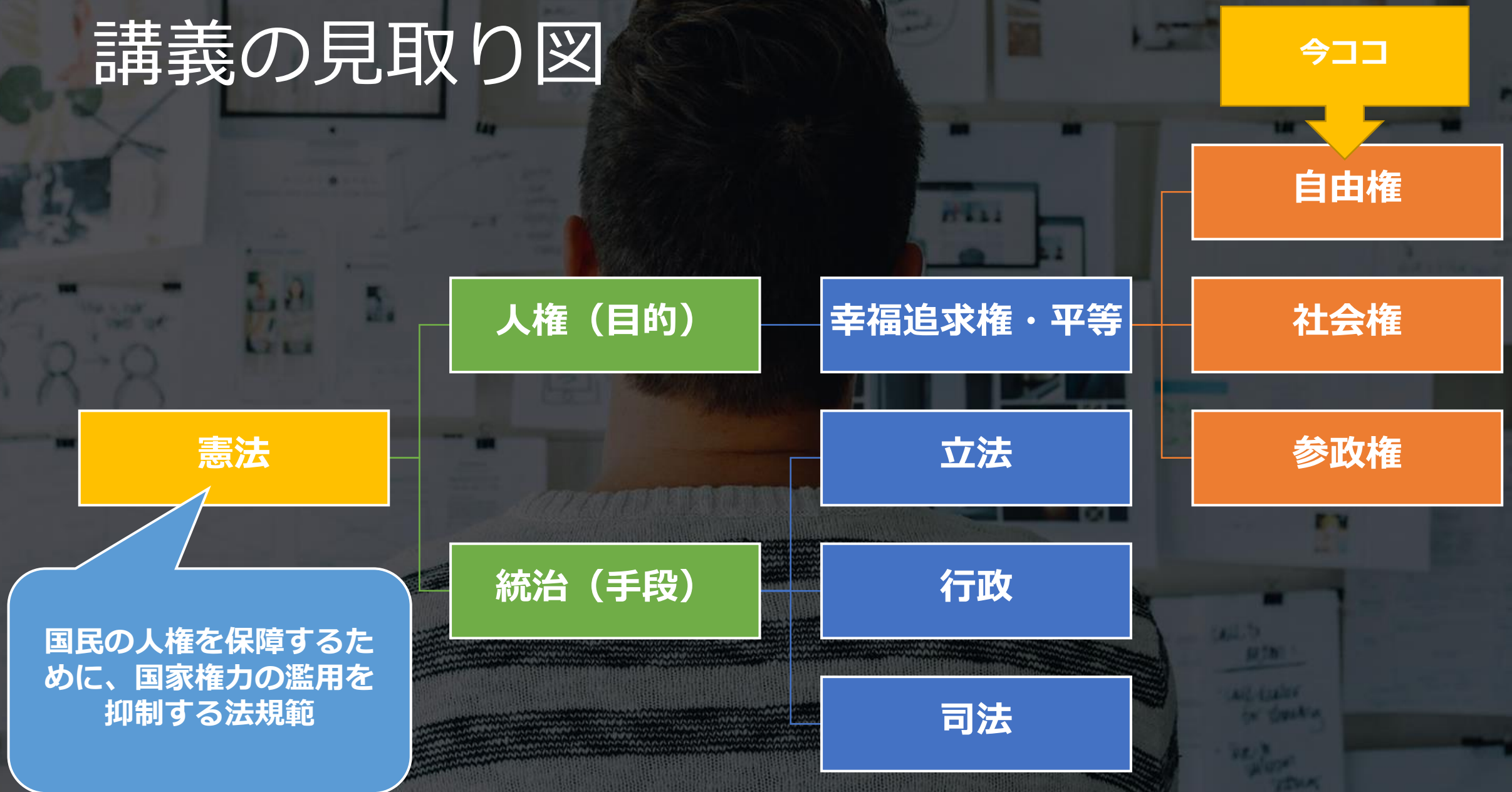
- 知るの自由の意義を理解し、説明できる。
- 検閲と事前抑制を理解する。
- 通信の秘密を理解し、その重要性を考えることができる。

今回の講義の 目次

1. 知る権利と何か？

2. 通信の秘密とは何か？

講義の見取り図



講義の見取り図





今回の講義の問い①

1. 知る自由とは何か？

表現することを保障する裏返しとしての「知る自由」や「知る権利」について考えてみましょう。



今回の講義の問い②

3. 通信の秘密とは何か？

インターネットなどの**通信関係における表現活動**の自由について考えてみましょう。



1. 知る自由とは？

「知る自由」とは、**どの
ような権利**でしょう
か？



(1) 知る自由とは





表現に対する規制は禁止



表現活動

表現者

受領者

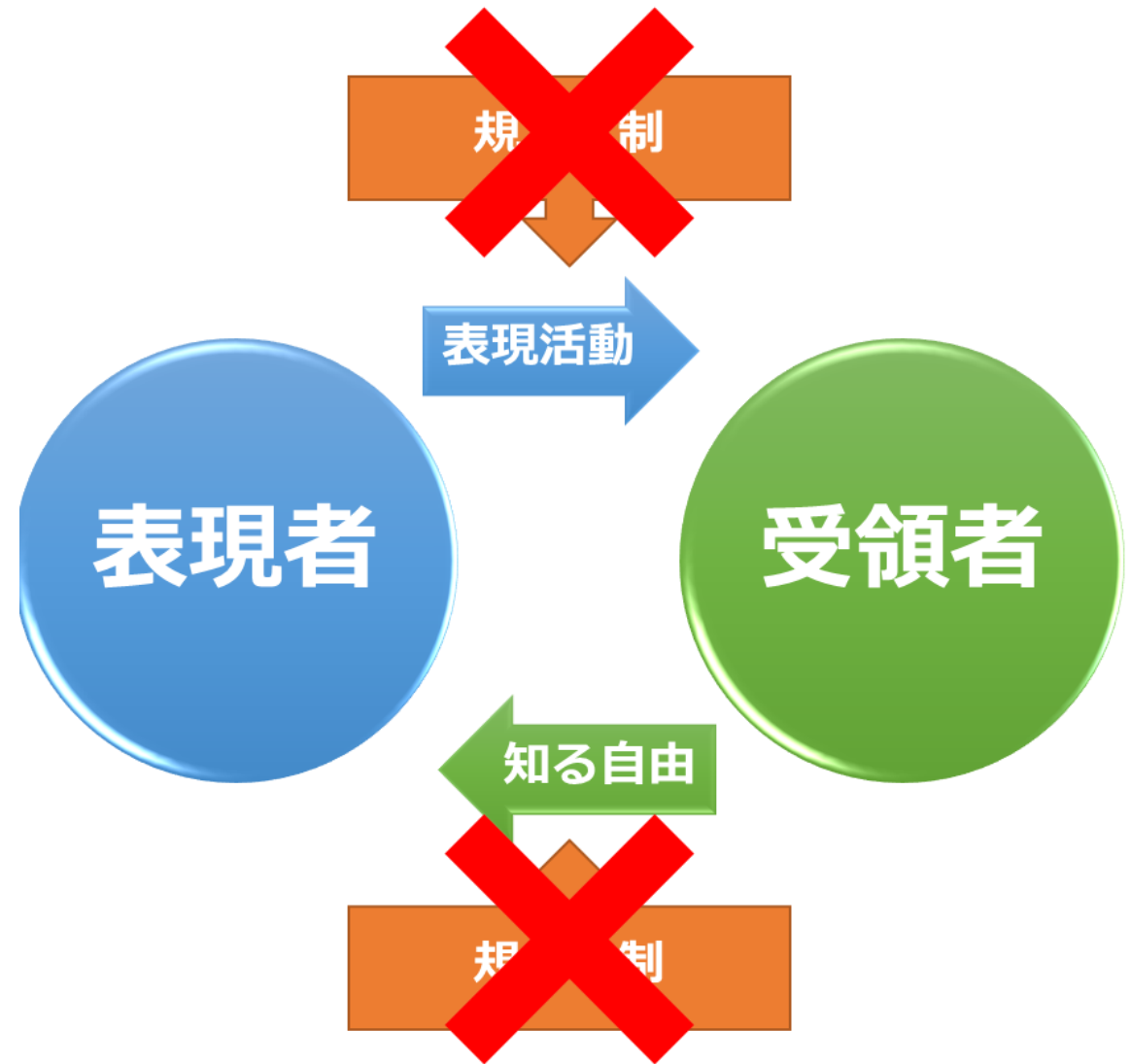
知る自由



(2) 知る自由に対する規制

知る自由の制限

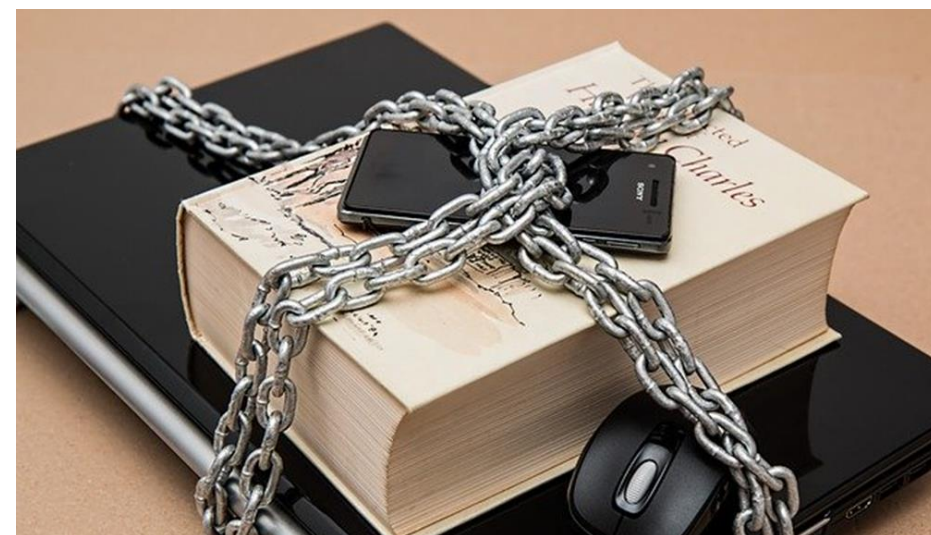
- 検閲・・・**絶対禁止**（憲法21条2項前段が禁止）→**例外なし**
- 事前抑制・・・**原則禁止**→**例外あり**



(2) 知る自由に対する規制

検閲（絶対禁止）

「**行政権**が主体となって、**思想内容等の表現物**を対象とし、その**全部又は一部の発表の禁止**を目的として、対象とされる一定の表現物につき**網羅的一般的に、発表前に**その内容を審査した上、不適当と認めるものの**発表を禁止**すること」税関検査事件（最大判昭和59・12・12民集38巻12号1308頁）

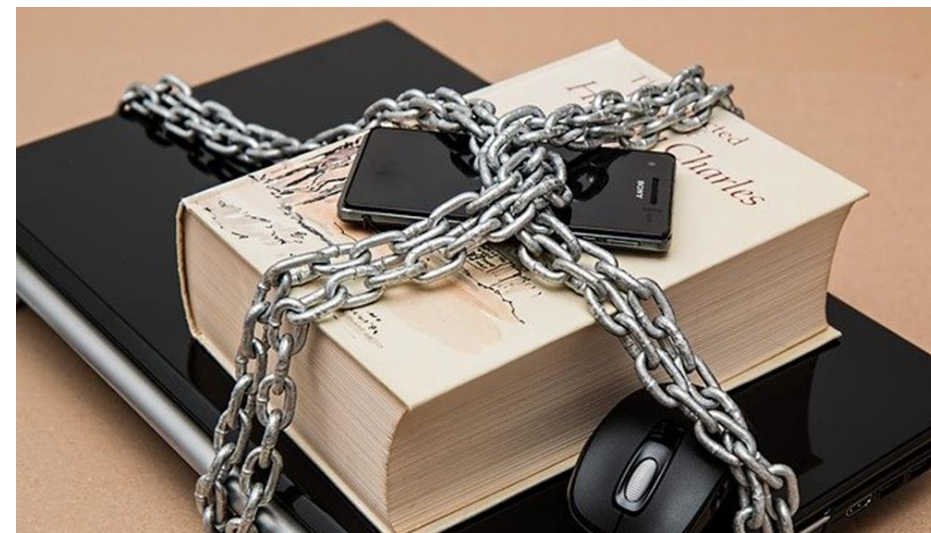


(2) 知る自由に対する規制

事前抑制（原則禁止）

税関検査事件最高裁判決における検閲の定義には含まれないような表現行為の事前抑制も原則として禁止される

⇒例外もある



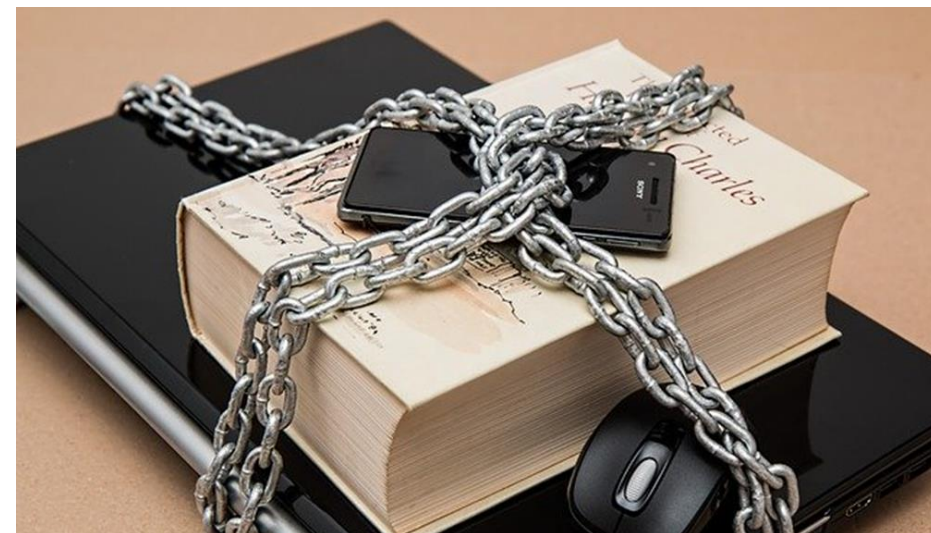
(2) 知る自由に対する規制



司法権が主体となる事前抑制

雑誌販売に対する裁判所の仮処分による事前差止

⇒ **主体が司法権なので検閲には当たらないが、事前抑制であるため厳格な要件を設定した上で例外的に認められる**
(北方ジャーナル事件・最大判昭和61・6・11民集40巻4号872頁)

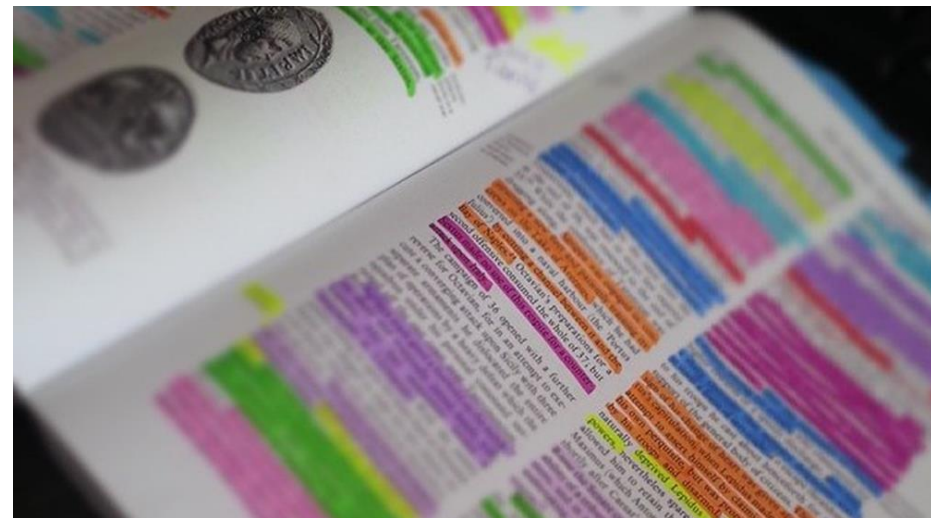


(2) 知る自由に対する規制

その他

- ・ 青少年保護育成条例
- ・ 教科書検定

⇒ 事前抑制的性格をもつが**発表**
そのものは禁止しない規制



(3) 知る権利

保障内容

- ・ 公開され流通している**情報への
自由なアクセス**
- ・ 情報の公開を請求する権利
- ・ アクセス権（情報の公表を請求する権利）

※報道・取材の自由





2. 通信の秘密とは？

通信に関わっては、**どの
ような問題**があるの
か？

(1) 通信の秘密 とは？

保障の趣旨と内容

- ・ 通信の自由
- ・ 匿名による表現・親密者間の**1対1の表現**の自由の保障
- ・ 郵便・電話などの通信手段を運営する**通信事業者からも**保護される



（２）通信の秘密はどこまで保障されるか？

保障範囲

- ・ **対象**：通信内容、発信者・受信者の住所、氏名、電話番号、発信場所、通信回数、通信年月日等
- ・ **制限**：刑事捜査のための郵便物等の押収（刑訴法99・100・222条）、通信傍受法



補足：インターネット上の問題とは？

インターネット上の問題

- **名誉棄損**⇒事例の多発…インターネット上の名誉棄損の成立を限定する傾向（表現を優先）？、プロバイダの責任、リベンジポルノの禁止
- **違法有害情報**⇒電気通信事業者に対する規制（フィルタリングの提供の義務付けなど）



まとめ



1. 表現の自由とは何か？

- ・ 広範な保障範囲、表現の自由の保障価値、表現の自由の優越性
- ・ 保障が制限される類型

2. 知る自由とは何か？

- ・ 検閲の絶対禁止、事前抑制の原則禁止と例外
- ・ 知る権利、報道・取材の自由

3. 通信の秘密とは何か？

- ・ 1対1の表現空間の保障
- ※インターネット上の人権保障